

2020年7月吉日

健康部健康づくり課 在宅医療支援係 御中

ご担当者様

株式会社 ケアーズ
坂町ミモザの家
看護小規模多機能型居宅介護
管理者 秦 実千代

坂町ミモザの家 看護小規模多機能型居宅介護
第22回 運営推進会議 中止について

拝啓 拝啓 向暑の候、皆様にはコロナ禍にも一層ご活躍のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

坂町ミモザの家では、地域に開かれた「場」としての看護小規模多機能型居宅介護の役割として、そのあり方を広く皆様にお尋ねし、ご意見をうかがう機会を得るために、2月に1回、運営推進会議を開催させていただいております。本来なら、6月末に第22回を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会議を中止させていただきました。

つきましては、坂町ミモザの家の現状をお知らせいたします。

敬具

*ご連絡が遅れまして、大変申し訳ありません。

① 新型コロナ感染者について

5月、6月は利用者さん、利用者のご家族、職員に目立った発熱者はなく、幸いにも感染者は出ておりません。利用者さんには、疾患の影響などで、体温調節がうまくいかず、一時的に体温が上昇し、感染者との見極めが難しい方もいらっしゃいます。しかし、医師との連携をとりつつ、進めています。

② 新型コロナ感染予防について

・感染予防を最優先に考え、サービスの変更をしております。看多機としては、通いと泊りを縮小し、訪問看護、介護、リハビリを増やして、在宅支援をする方針は変わっていません。

各利用者さんのサービスの調整をして、三密を避けるように工夫をしております。

通い・泊りでミモザの家の中に滞在する利用者さんを7名までに抑えております。

特に食事時は、向かい合わせにならないように、時間差での食事にしたり、さまざまな面で、坂町ミモザの家での新しい生活様式を模索しております。

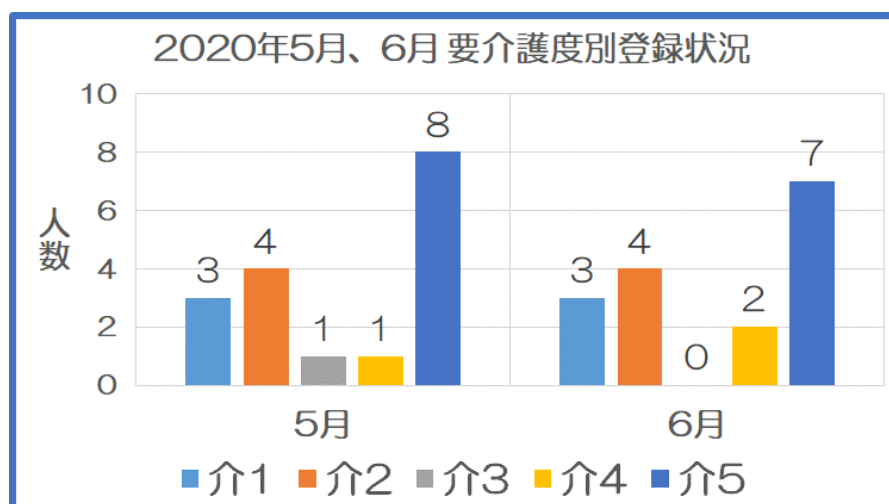
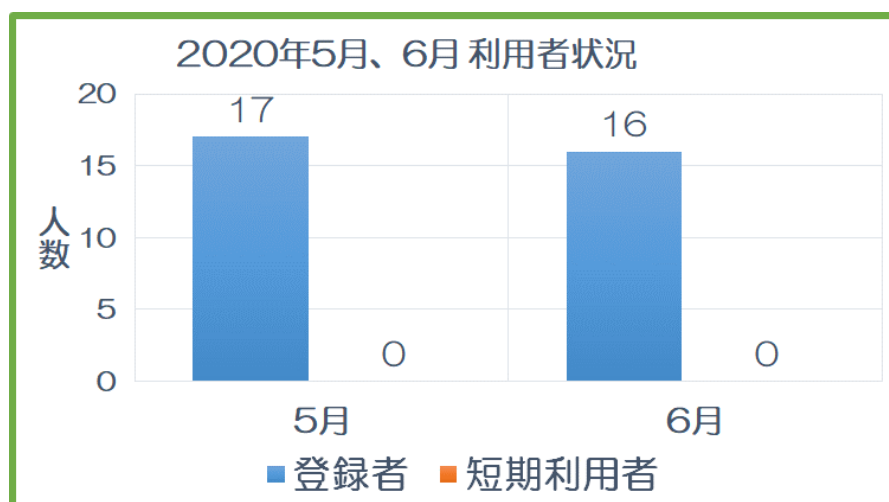
・感染予防対策としては、前回ご報告のと同様で、厚労省、新宿区よりさまざまな情報をいただき、留意しております。

基本的には、手洗い、手指の消毒、換気、室内の消毒、マスクの着用、訪問時には、必要時、使い捨てエプロン、手袋、ゴーグル、手作りのフェイスシールド等の利用をしております。

・マスク、消毒薬、そのほか衛生材料等の不足はありますが、節約、こまめな注文を心がけ、何とかやりくりをしています。

ミモザの家の運営状況のご報告

5月、6月



新型コロナ感染予防につとめつつ、坂町ミモザの家として、新しい生活様式を模索し、ご利用者さまの健康維持につとめ、在宅の生活支援に尽力したいと存じます。このような状況でありますので体調管理には、くれぐれもお気をつけください。また、運営推進会議を開催の折には、ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

坂町 ミモザの家	電話番号 03-3351-1987
管理者 秦 実千代	FAX 番号 03-3351-2008